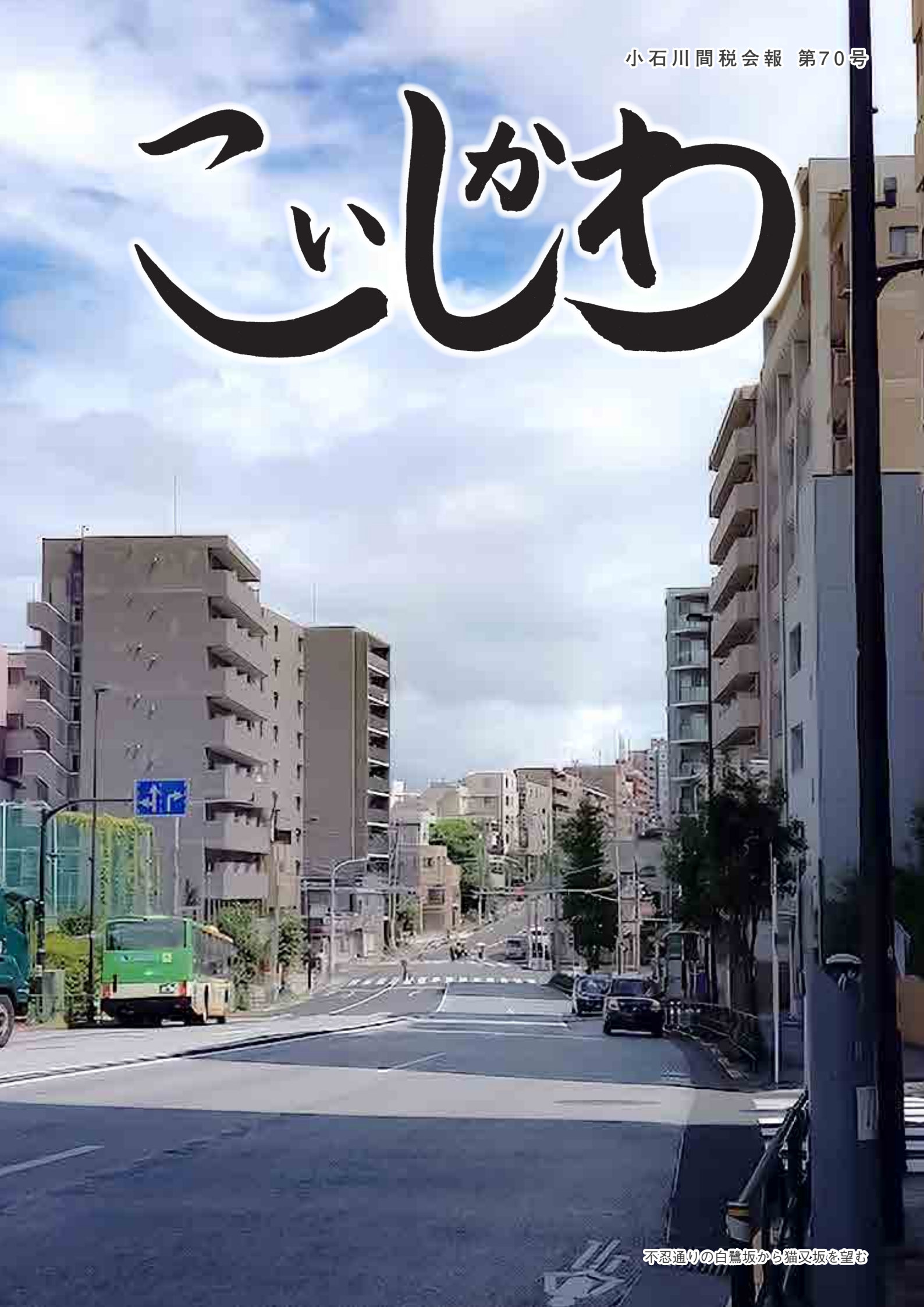


こじわ





新署長を迎えて

小石川間税会

会長 堀野 博之

初秋の候、会員の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は間税会の活動にご理解ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

このたび小石川税務署では7月の人事異動におきまして川口総務課長は留任されましたものの、丸山署長を始め樋口統括、酒井上席、横溝総務課長補佐と多くの方が異動され、新たに佐々木新署長、折目新統括、岩船新調査官、伊藤新総務課長補佐が着任されました。新署長を始め署員の皆さまには今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年5月の新型コロナウイルス感染症の2類から5類への移行により間税会の活動も普段の活動に戻る事が出来ました。今年に入ってから新年会、役員会、総会と皆様のご協力により無事に終了することが出来ました。

また7月には管外研修旅行で長崎、熊本を訪れました。長崎では岩崎様のご紹介で長崎市役所観光課課長の柴田様に長崎市の観光に関する講演をして頂き、コロナ流行時の苦労話とこれからの外人観光客の誘致に力を入れていることとお話しして頂きました。

7月末には東京ドームホテルで情報交換会を催し署からは佐々木署長、川口総務課長、折目統括、岩船調査官にご出席を頂きました。佐々木署長の今までの署長と違う若々しさと岩船調査官の美声とで、

大変なごやかで楽しい会となりました。

ところで新署長は国税庁長官官房デジタル化・業務改革室から転任されました。前任は税務行政のDX化がご専門であり、昨年のインボイス制度の導入時にも尽力されたと伺っております。10月には新署長の講演会も企画しておりますので、税務行政のDX化についてのお話もふんだんに伺えるのではと思っております。

そして11月には赤池委員長によります恒例になりました「税の標語」の表彰、12月には本郷税務署との合同研修会が予定されております。多くの会員のみなさまのご参加ご協力をお願い致します。

さてコロナが収束したとは言え、未だにウクライナそしてパレスチナでは戦争が続き、円安による物価上昇も懸念されている中、私たち中小、零細企業にとっては経済的には依然として厳しい状況が続いております。そんな状況の中ですが小石川間税会といたしましては、新署長を始めとした署の方々と十分に意見交換を行い協力して税務行政のDX化に貢献出来るよう活動したいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をお願い致します。

最後になりましたが、小石川税務署員の方々と会員の皆様のこれからの益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

yabushita
GROUP

株式会社 ヤブシタ

<http://www.yabushita.co.jp/>

本 社 〒112-0011 東京都文京区千石1丁目19-2 Tel.03-3945-1341

Yabushita Design.



着任のご挨拶

小石川税務署

署長 佐々木 辰実

秋涼の候、小石川間税会の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度の人事異動により、小石川税務署長を拝命し、国税庁デジタル化・業務改革室から転任して参りました佐々木でございます。前任署長の丸山同様、ご厚情を賜りますようよろしくお願いいたします。

まずは、藪下名誉会長、堀野会長をはじめ、小石川間税会の役員並びに会員の皆様には、平素から間税会活動を通じ、税務行政に対しまして深いご理解と多大なご支援を賜り、この会報誌面をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、昭和25年の創立以来、長年にわたり活発な活動を続け、消費税を中心に税知識の普及と納税意識の高揚に努めていただくなど、税務行政に大きく貢献されてこられた伝統ある会であるとお聞きしております。

特に、平成23年から行われている「税の標語」の募集事業は、次代を担う児童・生徒の皆さんが、租税の意義や役割を考え、認識し、納税が国民の義務であることを正しく理解するまたとない機会であり、租税教育活動として大変重要な取組であると感じております。

さて、ご存じのとおり、令和5年10月1日から適格請求書保存方式、いわゆるインボイス制度が開始されました。皆様には、制度の円滑な開始のためにご協力をいただき大変感謝しております。税務署

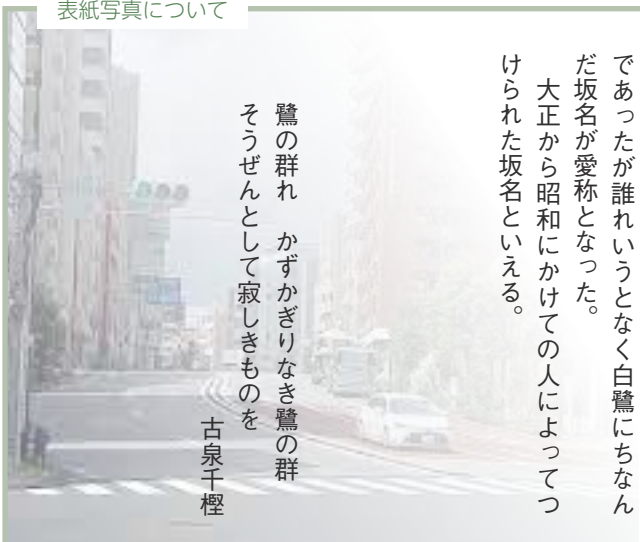
としましては、制度のより一層のご理解のため、引き続きあらゆる機会をとらえ、事業者の皆様に必要な情報をお届けするとともに、相談への対応等にも万全を期してまいります。小石川間税会の皆様にも、引き続きご理解とご助力をお願い致します。

そのほか、国税当局においては、納税者利便の向上や税務行政の効率化に加え、社会全体のデジタルトランスフォーメーションの推進へ貢献する観点からも、税務行政のデジタルトランスフォーメーションの更なる推進に取り組んでいます。これには、例えばキャッシュレス納付の推進を通じた社会全体の現金管理に係るコストの削減や、法人税の添付書類を含めたe-Tax提出（ALL e-TAX）によるペーパーレス化などが挙げられます。こうした税務を通じた社会全体のデジタルトランスフォーメーション推進には、貴会の皆様との連携・協力は欠かせないものと考えております。

税務署といたしましては、小石川間税会の皆様と十分に意見交換等を行いながら、より一層の連携・協調を図ってまいり所存でございますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、小石川間税会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝並びに事業のご繁栄を心から祈念申し上げまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。

表紙写真について



鷺の群れ かずかぎりなき鷺の群
そうぜんとして寂しきものを

古泉千樫

このあたり一帯は、かつて伊達宇和島藩主の下屋敷であった。近くの区立大塚小学校は、池を中心とした伊達屋敷の庭園部に相当すると伝えられる。明治時代を迎えて荒廃するが、「古木老樹がうつそうとしげり白鷺の集巣地となつて日夜その鳴き声になやまされたものである。」とは土地の古老の話である。

この白鷺にみせられたアララギの歌人古泉千樫は、ここに毎日通いつめて白鷺を題材とした短歌をつくつたといわれる。明治末期の東京市区改正に伴う道路整備によって不忍通りの前進が伊達屋敷内を貫通したため往時をしのぶものもなく、そこにできた長い坂道も坂名のないままであったが誰れいとうなく白鷺にちなんだ坂名が愛称となった。

大正から昭和にかけての人によってつけられた坂名といえる。

白鷺坂（しらさぎざか）

通常総会報告

■日時 令和5年6月20日(月) 15時00分～
■場所 嘉ノ雅茗溪館「新泉・筑波」

5月20日(月)通常総会が嘉ノ雅茗溪館「新泉・筑波」にて開催されました。

松井副会長の司会進行により、定刻通り佐藤副会長の開会のことばで始まり、堀野会長のご挨拶と続きました。議長選出では堀野会長が議長に選出され議事の進行に入りました。

- 第1号議案 令和5年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和5年度決算報告
同監査報告承認の件
- 第3号議案 令和6年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 令和6年度予算(案)承認の件



- 第5号議案 役員改選承認の件
- 第6号議案 特別会費見直しについて
- 第7号議案 その他(税の標語、ご逝去報告、会員数)

全議案、無事可決承認されました。

ご来賓を代表され小石川税務署丸山署長様より祝辞と総評を頂戴いたしました。

最後に、藤田副会長の閉会のことばをもちまして令和5年度通常総会は無事終了致しました。

(池田 記)



税の標語委員会報告

委員長 赤池 佐知代

令和6年度、第一回委員会が6月26日午後3時より、樋口統括官・酒井主席にご出席いただき開催されました。

今回はファイル応募用紙3500部をセットせず、枚数それぞれを段ボールや封筒に封緘し学校側で配布をお願いし、生徒さんに渡していただく案があり、もし不都合があれば、また配布方法を考慮するという方法に変更しました。

デジタル化の時代に対応し少しずつ変更し、試行錯誤しながら進めていきたいと思っております。今後も学校の諸先生のご意見を伺いながら進めてまいります。夏休み明けの9月2日が締め切り日となり、学校側へ連絡をして、5日、6日の回収の段取りとなりました。

9月10日、第二回委員会選考会が行われ、着任された折目統括官、岩船調査官にご出席いただき、堀野会長をはじめ14名が出席しました。



折目統括官のご挨拶

5340点の多数の応募作品をいただきました中から、約400点を入選作品に選び、作品の入力を行い、40点の優秀作品を選びました。

署長賞、区長賞、会長賞他各10点と全間連・局間連の応募に提出します。これから11月の納税表彰式に向け学校報告・賞状作成等準備がスタートとなります。



第二回委員会選考会の様子

今年も多くのお応募作品をいただきましてありがとうございました。

(渡邊 記)



令和5年度 決算報告

(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

収入の部

科 目	予算額	決算額	差 異	摘 要
通 常 会 費	866,000	804,000	△ 62,000	3 社退会
予算額内訳 6,000円 × 106社 = 636,000 10,000円 × 23社 = 230,000 129社 = 866,000 決算額内訳 6,000円 × 114社 = 684,000 10,000円 × 12社 = 120,000 126社 = 804,000				
特 別 会 費	1,756,000	1,960,000	204,000	総会 / 情報交換会 / 賀詞交歓会 / 役員会
広 告 料	90,000	25,000	△ 65,000	「こいしかわ」67/68/69 号
雑 収 入	10	7	△ 3	利子
前 期 繰 越 金	547,787	547,787	0	
収 入 合 計	3,259,797	3,336,794	△ 76,997	

支出の部

科 目	予算額	決算額	差 異	摘 要
総 会 ・ 役 員 会 費	1,200,000	1,743,512	543,512	
青 年 部 女 性 部 会 費	100,000	12,820	△ 87,180	青年部ゴルフ大会諸費用等
税 の 標 語 委 員 会 費	150,000	176,995	26,995	
研 修 会 説 明 会 費	370,000	118,920	△ 251,080	クリアファイル購入 他
会 報 制 作 費	330,000	330,000	0	「こいしかわ」68・69 号
納 税 表 彰 分 担 金	70,000	0	△ 70,000	
民間協力団体連絡協議会分担金	60,000	30,000	△ 30,000	
上 部 団 体 会 負 担 金	334,000	345,000	11,000	東京都関連、中央地区連絡会
通 信 ・ 事 務 費	200,000	81,443	△ 118,557	
事 務 局 運 営 費	200,000	400,000	200,000	令和 4 年度未払い分
慶 弔 費	100,000	17,600	△ 82,400	
雑 費	20,000	38,650	18,650	会費 等
予 備 費	783,061	0	△ 783,061	
支 出 合 計	3,917,061	3,294,940	△ 622,121	
収 支 差 額		41,854		次期繰越金

監 査 報 告

令和 5 年度収支決算について監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和 6 年 5 月 8 日

監 事 根 本 修 ⑤
監 事 豊 川 奈 帆 ⑤

令和5年度 事業報告書

(自令和5年4月1日～至令和6年3月31日)

開催日		会議内容	場所等
5月	16日	小石川間税会 総会	嘉ノ雅 茗溪館
	26～27日	小石川間税会 管外研修旅行	熱海後樂園
7月	24日	小石川間税会 情報交換会	東京ドームホテル
	27日	関係民間団体 連絡協議会	小石川税務署
9月	20日	東京都連総会 東京国税局間税会連合会「略称：局間連」第50回通常総会 第45回青年部・第42回女性部通常総会 全国間税会総連合会 第50回通常総会	東京プリンスホテル
	21日	関係民間団体 運営委員会	小石川税務署
	27日	小石川間税会・青年部 親睦ゴルフ大会	霞ヶ関カンツリー倶楽部
10月	16日	関係民間団体 連絡協議会	小石川税務署
	24日	小石川間税会「税を考える週間」 税務研修会・署長講話	ホテル椿山荘東京
11月	6日	局間連 青年部・女性部合同講演会	日暮里・サニーホール
	17日	「税を考える週間」広報キャンペーン	シビックセンター
	21日	納税表彰式	東京ドームホテル
12月	5日	関係民間団体 運営委員会	小石川税務署
	8日	小石川・本郷間税会合同税務研修会・懇親会	文京区民センター
	25日	「一日税務署長体験」開催	小石川税務署
1月	15日	関係民間団体 連絡協議会	小石川税務署
	18日	全管単位間税会 正副会長・青年部長・女性部長合同会議 新年賀詞交歓会	東京プリンスホテル
	22日	小石川間税会 新年賀詞交歓会	嘉ノ雅 茗溪館
3月	29日	小石川間税会 役員会	小石川後樂園涵徳亭
各委員会の活動状況		総務委員会 / 組織委員会 / 広報委員会 (2回開催) / 税の標語委員会 (3回開催)	

税務署人事異動について

(令和6年7月1日付)

		新		旧	
課・部門	職 名	氏 名	前 所 属	前任者氏名	転 出 先 等
	署 長	佐々木辰実	庁 デジタル化・業務改革室 課長補佐	丸山 宏	藤沢署 署長
特官(法人)	特別国税調査官	井上 雅雄	千葉南署 特別国税調査官	齋藤 孝人	四谷署 特別国税調査官
総 務	総 務 課 長	川口 美香	留任	-	-
〃	課 長 補 佐	伊藤 香織	局 情報システム部 開発一部門 班長	横溝 貞治	局 課一 資料調査一課 主査
法 人	統 括 官	折目美智代	局 課二 法人課税課 納付指導専門官	樋口 純平	局 調一 調査審理課 課長補佐
〃	総 括 上 席	宮内 洋	留任	-	-
〃	上席(法人審理)	佐藤 真之	留任	-	-
〃	上席(消費税)	-	-	酒井 範子	局 大手町業務センター 国税管理官
〃	調査官(消費税)	岩船 隼	品川署 法人2 調査官	-	-

本年度の管外研修は、長崎から熊本へのコースを設定し、7月19日（金）～21日（日）の2泊3日の行程で会員18名が参加し、行われました。



管外研修のようす

ゴルフ組は、海に囲まれた「パサージュ琴海ゴルフ場」へ。観光組は空港到着後、長崎市内で、令和4年に完成した西九州新幹線長崎駅にて「長崎ちゃんぽん」や「皿うどん」を昼食後、猛暑の中「出島」や「グラバー園」など歴史の街を散策。



長崎出島にて

夕方には「稲佐山観光ホテル」にゴルフ組、観光組が集合。管外研修として岩崎様（英智国際特許事務所）ご紹介の長崎市観光課・柴田課長による「コロナ禍における観光」について、長崎の厳しい現状等を講

義していただきました。

二日目、ゴルフ組は「島原カントリーゴルフ場」へ。観光組は島原城から雲仙普賢岳災害記念館（ガマダスドーム）で自然災害の恐ろしさを再認識し、世界文化遺産に指定された原城跡を見学後、ゴルフ組と合流。「湯やど雲仙新湯」に宿泊。



熊本城にて

最終日は全員で島原港からフェリーにて熊本へ。震災復興途中の熊本城を見学。水前寺公園にて昼食後、震災後益城郡と文京区が提携し支援活動しているマシキラリにて会員の井上さん（アルトベンリ）の店舗で「かき氷」をいただき、熊本空港からの帰路となった。

長崎での夜景や熊本城の復興作業中の風景は必見です。また、日焼けしたゴルフ組、盛り沢山だった観光組はともに間税会の仲間として楽しい管外研修旅行を満喫した3日間でした。（渡邊 記）

〔 間税会事務局からのお知らせ 〕

▶ 本年度後半の行事予定

令和6年	9月26日(木)	「全間連」第51回総会	北海道(札幌)
	10月10日(木)	青年部主催 管外研修会(親睦ゴルフ)	霞ヶ関カントリー倶楽部
	10月31日(木)	「税を考える週間」税務研修会	椿山荘東京
	11月	消費税完納キャンペーン	場所未定
	11月18日(月)	納税表彰式	シビックセンター
	12月6日(金)	本郷間税会との税務研修会	文京区民センター3C 予定
		懇親会	後楽園飯店
令和7年	1月15日(水)	新年賀詞交歓会	嘉ノ雅若溪館
	3月	役員会	日程及び会場未定

(事務局)

▶ 小石川間税会HPについて

広報誌、イベント情報など、随時更新しています。是非ご覧ください。



ここから
簡単アクセス!

情報交換会開催

■日時 令和6年7月29日(月) 17時00分～
■場所 東京ドームホテル 42F バンケットホール

令和6年7月29日(月)17時から、東京ドームホテル42階スカイバンケット「ペガサス」に於いて、小石川税務署よりこの夏新たにご着任されました佐々木辰実署長、折目美智代統括官、岩船隼調査官の3名をお迎えして、情報交換会が開催されました。



佐々木署長



着任された佐々木新署長



眺望の素晴らしい会場で、晴れ渡る絶景を窓の外に眺めながら、渡邊副会長の開会の挨拶で始まり、堀野会長の挨拶、そして佐々木署長のご挨拶へと続きました。

新任の佐々木署長は大変お若くスマートで、滑らか且つ躍動的にお話されるスピーチにも思わず惹き込ま

れる感じが致しました。

当会の名物でもある松井副会長のテンポの良い司会進行の中、次々と会員全員が指名を受けてマイクの前に立ち、酷暑の中様々な取り組みに奮闘される様子などの活動報告がありました。

また、今回初参加された折目統括官は、明るい笑顔で積極的に色々なお話をして下さって、場が和む感じが致しました。同じく初参加の岩船調査官からも積極的に場を盛り上げてくれました。

お蔭様で参加者全員が楽しいひと時を過ごすことが出来た情報交換会でした。

次回開催が待ち遠しいですね。 (内田 記)

役員改選について

本年度は役員改選の年にあたり、6月20日の通常総会において、次の通りに1期2年の体制が決定いたしました。

会 長 堀野 博之(株堀野商店)

名誉会長 薮下 守(株ヤブシタ)

事務局長 野村 誠司(株野村石材工業店)

以下役員を中心にして、間税会活動を行ってまいります。 (事務局)

小石川税務署への 表敬訪問

7月23日(火)、本年度の人事異動で着任された佐々木辰実署長をはじめ幹部の方々を薮下名誉会長、堀野会長以下の役員6名で表敬訪問いたしました。

署長応接室では、佐々木署長のご挨拶をいただき、間税会活動等へのより一層のご協力等をお願いいたしました。



佐々木署長と署長室にて

法人税の電子申告は 4 社に 3 社が ALL e-Tax です！！

国税庁では、納税者や税理士の皆様の利便性向上と税務行政の効率化のため、添付書類（財務諸表や勘定科目内訳明細書等）を含めたe-Tax（ALL e-Tax）を推進しています。



ALL e-Tax のメリット

業務の効率化



発送の手間や税務署へ行く手間を解消

ペーパーレス化



書類の保管場所が不要
遠隔地でも書類が確認可能

コスト削減



郵送料、印刷代、交通費の削減



法人税の電子申告のQ&A

01

添付書類を含めたe-Tax（ALL e-Tax）の利用はどのくらい進んでいますか？

法人が主要な別表や財務諸表など、申告に添付すべきものとされている書類をe-Taxで送信した割合は **74.1%**（令和4年度）です。

02

e-Taxで送信できる添付書類のデータ形式は決まっていますか？

法令により、提出する書類ごとにデータ形式が定められています。

◇財務諸表 **XBRL形式・CSV形式**

◇勘定科目内訳明細書

XML形式・CSV形式

※ 上記の添付書類はPDF形式による提出が認められていません。

03

CSV形式で財務諸表を作成し、e-Taxで送信する方法を教えてください。

「**国税庁動画チャンネル**」

に動画を掲載しています。

※ 財務諸表データの提出方法については裏面をご覧ください。

YouTube
「国税庁動画チャンネル」



国税庁 法人番号7000012050002

令和6年3月

税務署からのお知らせ ②

「キャッシュレス納付」のご案内

日頃から税務行政につきまして、ご理解・ご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。
国税の納付は、金融機関や税務署の窓口に出向かなくても納付手続きができる「キャッシュレス納付」が便利ですので、この機会に是非、ご利用をお願いします。

ダイレクト納付



ダイレクト納付の申込をすることで、e-Tax から簡単な方法で口座引落により納付する方法です。
また、申告等データの送信と併せてダイレクト納付の手続きも可能です（口座引落日は、法定納期限となります。）。

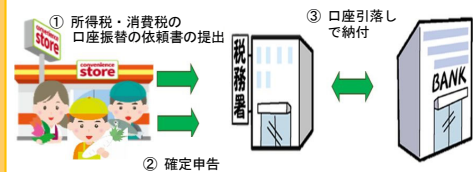
※ 事前手続は、オンライン申請可能です。
（個人に限ります）

事前手続

e - T a x



振替納税



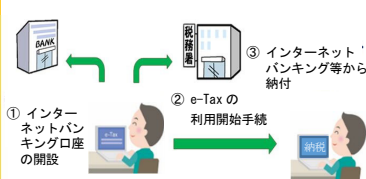
振替納税の申込をすることで、毎年の確定申告等に係る国税を口座引落により納付する方法です。

※ 事前手続は、オンライン申請可能です。
※ 個人の申告所得税・消費税に限ります。

事前手続



インターネットバンキング

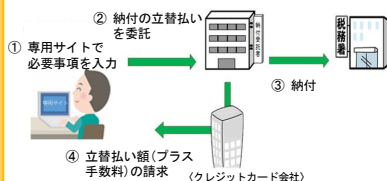


インターネットバンキング口座などから納付する方法です。

e - T a x



クレジットカード納付

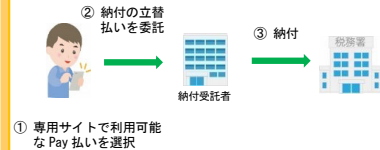


インターネット上のクレジットカード支払の方法を利用して、「国税クレジットカードお支払いサイト」から納付受託者に納付を委託する方法です。

納付税額に応じた決済手数料がかかります。
※ 決済手数料は、国の収入になるものではありません。



スマホアプリ納付



「国税スマートフォン決済専用サイト」から、利用するスマホ決済アプリ（Pay払い）を選択し、納付受託者に納付を委託する方法です。

※ 納付しようとする金額が30万円以下の場合に使用できます。



事前手続

事前に税務署への手続が必要です。

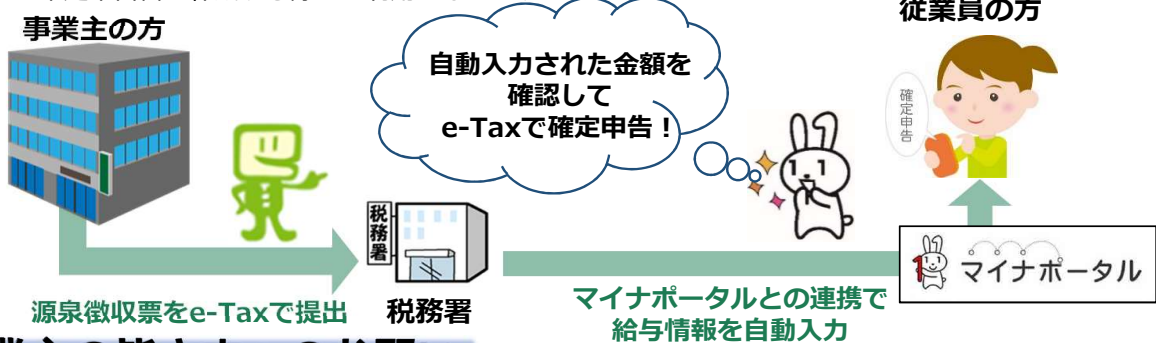
e - T a x

e-Tax での利用となります。

事業主の皆さまへ！ 給与所得の源泉徴収票を 従業員の方の e-Tax で提出すると… 確定申告がさらに簡単に!!

事業主の皆さまが、
給与所得の源泉徴収票をe-Taxで提出することで、
従業員の方が、所得税の確定申告書を作成する際、
給与所得の情報が自動で入力されるようになります！

※令和6年1月以降に提出する給与所得の源泉徴収票（令和5年分以後の年分）が対象です。
※従業員の方が令和6年2月上旬以降に国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で
確定申告書を作成する際にご利用になれます。



事業主の皆さまへのお願い

Point ①

事業主の皆さまからe-Taxで提出された給与の源泉徴収票が自動入力の対象となります。

Point ②

税務署への給与の源泉徴収票の提出範囲は、年間の給与等の支払金額が500万円を超えるもの等ですが、**500万円以下の給与に係る源泉徴収票であっても、e-Taxで提出した場合は、自動入力の対象**となります。

Point ③

給与所得の情報を正しく連携するため、給与所得の源泉徴収票に記載する、**従業員の方のマイナンバー、氏名（カナ含む）、住所、生年月日等については、記載誤りや不足・不備が無いようご注意ください。**

！ 詳しい内容は、国税庁ホームページの特設ページをご覧ください。➡



e-Taxソフト（WEB版）で源泉徴収票を提出できます！

！ e-Taxソフト（WEB版）の利用方法について、詳しくは裏面をご覧ください。

疲れた時、**ホッとひと息。**
日本の心に出逢う時。



玉露園 こんぶ茶

<http://www.gyokuroen.co.jp>



東京ドームシティ 黄色いビル3F

募集中!!

学校会員・レンジ会員

スポドリ! TEL.03-3812-4415

営業時間 10:00~22:00(ゴルフエリアのみ 平日8:00~、土日祝9:00~)



ひととき、日々の喧噪を離れて。

世界をともなす、日本がある。

HOTEL 椿山荘 TOKYO

ホテル椿山荘東京
〒112-8680 東京都文京区関口 2-10-8 TEL:03-3943-1111(代表) <https://hotel-chinzanso-tokyo.jp/>

宝石輸入卸商
株式会社 堀野商店

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1
帝国ホテル本館 地下1階アーケード サロンドアッシュ内
電話 03(3539)3571 FAX03(3593)8288



**総合印刷
甲文堂**

「伝える」でつなげる
茗荷谷の印刷屋



名刺・封筒・チラシ・記念誌・論文・長尺・大判印刷、DTPもお任せください

株式会社 甲文堂 | 東京都文京区大塚1-4-15-105 アトラスタワー茗荷谷1階
TEL 03-3947-0844 FAX 03-3947-0858